

## 指定管理業務評価表

施設名	小牧市ふれあいの家（障がい者デイサービス施設ひかり）		
対象年度	令和元年度	評価担当部	健康福祉部
指定管理者名	社会福祉法人小牧市社会福祉協議会		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
職員体制	正規職員2人 嘱託職員3人 臨時職員5人 合計10人		

### 1. 利用実績

#### (1) 利用者数(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度比
男性	41	41	39	35	30	36	34	31	17	23	23	33	383	91.2%
女性	83	81	79	73	67	67	72	69	66	56	47	59	819	73.0%
計	124	122	118	108	97	103	106	100	83	79	70	92	1,202	78.0%
利用日数	19	19	20	22	20	19	21	20	19	18	18	20	235	-
1日平均	7	6	6	5	5	5	5	5	4	4	4	5	-	-
1日最高	10	9	8	8	8	16	8	9	7	8	6	9	-	-

#### (2) 増減要因

利用者のうち何名かが障がいの程度の変化などにより、施設に入所するなどがあり利用者が減少した。

### 2. 利用者アンケートの結果

実施期間	1回目7月1日から7月31日 2回目11月1日から11月30日	回答数	40人/40人 28人/28人
利用者の 主な意見	<p>①楽しく帰ってくるので職員の皆様には感謝しています。保護者が年々高齢になるので送り迎えの車の運転が心配です。難しいとは思いますが、送迎があればと切に思っています。</p> <p>②出入口付近の昇降口のスノコは小さい子が足を挟みそうで片方に体重がかかると浮いて危険だと思います。</p>		
具体的な 対応状況	<p>①送迎の実施については、これまでも何度かご要望をいただいております。その都度検討はしており今回も検討させていただきました。しかしながら、本施設の運営上送迎を実施することは困難であります。なお、やむを得ない事情についてはその都度ご相談を受け対応している。</p> <p>②玄関のスノコについては、対応を検討させていただきました。その結果、その危険性へ対応するため、撤去することにしました。代替として、靴を脱いだり履いたりする際に座る必要がある子どもさんにご利用いただくため、こども用いすを設置しました。</p>		

### 3. 収支の実績

(単位：千円)

		平成30年度 (前年決算額)	令和元年度 (現年決算額)	令和2度 (翌年予算額)	備考 (主な内訳、増減要因)
収入	指定管理料	32,450	33,167	44,074	心身障害児通園施設管理運営事業費
	事業収入	0	0	0	
	合計	32,450	33,167	44,074	
支出	人件費	27,424	27,924	36,744	職員給与等
	事業費	3,313	3,659	4,157	教育指導費等
	事務費	1,713	1,584	3,163	修繕費等
	その他	0	0	10	退職費積立等
	合計	32,450	33,167	44,074	

### 4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業計画通りに人員配置できていない時期があった。</li> <li>○利用促進については、相談支援専門員等に周知を行った。またパンフレット等を新たに作成し、周知に努めた点は評価できる。</li> </ul>
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安全対策について、訓練は行われていないものの、危機管理マニュアルは作成されている。</li> <li>○避難経路については障害物がなく迅速に避難が可能になっている状態であるので評価できる。</li> </ul>
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> <li>○支援にあたっては、利用者の障がいの程度に合わせてグループ分けしてサービス提供している点が評価できる。</li> <li>○利用者アンケートについては年2回行われており、結果は良好である点は評価できる。</li> </ul>
収支状況 及び 経費節減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○備品について丁寧に使用し、少しでも長期間利用できるように努めている点は評価できる。</li> </ul>
その他 (緊急時の対応等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○危機管理マニュアルを整備している。また、緊急時に備え主治医に指示書を依頼し、支援内容等を再確認した点は評価できる。</li> </ul>